

JAOS FRONT SKID BAR Installation Instructions

Vehicle Application
TOYOTA LAND CRUISER PRADO
150 SERIES (17.09-)

このたびはJAOSフロントスキッドバーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はフロントスキッドバーを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間
INSTALLATION TIME



約1.0時間
1.0-hours

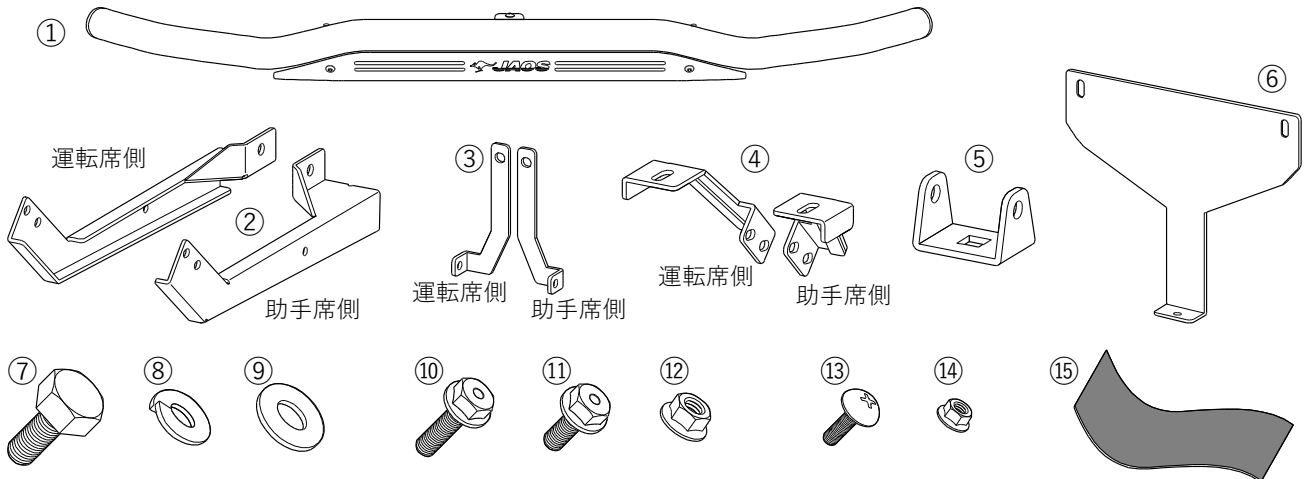
必要工具
TOOL

ボックスレンチ(HEX 10・12・14・19)
メガネレンチ(HEX 12)
六角レンチ(5H)
プラスドライバー(#3)
ハサミ
トルクレンチ

作業難度
SKILL LEVEL

① パーツ交換/取付 Easy
② 車体加工あり Moderately Easy
③ 専門知識が必要 Moderately Difficult
④ 分解整備 Difficult

構成部品






構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フロントスキッドバー本体※1 FRONT SKID BAR ASSY	1	⑨ ワッシャーM12 PLAIN WASHER M12	2
② ブラケット A 左右 BRACKET A Lh/Rh	各1	⑩ フランジボルトM8-25 HEX.FLANGE BOLT M8-25	4
③ ブラケット B 左右 BRACKET B Lh/Rh	各1	⑪ フランジボルトM8-20 HEX.FLANGE BOLT M8-20	2
④ フォグランプブラケット 左右※2 FOG LAMP BRACKET Lh/Rh	各1	⑫ フランジナットM8 HEX.FLANGE NUT M8	6
⑤ JAOS LEDフォグランプ用ブラケット※2・※3 BRACKET for JAOS LED FOG LAMP	2	⑬ トラスボルトM6-15 CROSS RECESSED HEAD SCREW M6-15	1
⑥ ブラケット C BRACKET C	1	⑭ フランジナットM6 HEX.FLANGE NUT M6	1
⑦ 六角ボルトM12-25 P1.25 HEX.HEAD BOLT M12-25 with NARROW PITCH	2	⑮ ゴムシート RUBBER ADHESIVE TAPE	1
⑧ スプリングワッシャーM12 SPRING LOCK WASHER M12	2		

※1 お客様組み立て（組み立て方法は6ページ参照）
※2 フォグランプなどを取り付けない場合は使用しません。

※3 JAOS LEDフォグランプ26Cを取り付ける場合に必要



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

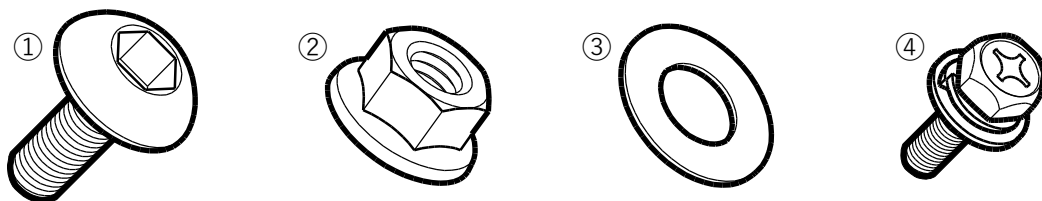
- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



フロントスキッドバー①の組み立て

部品構成

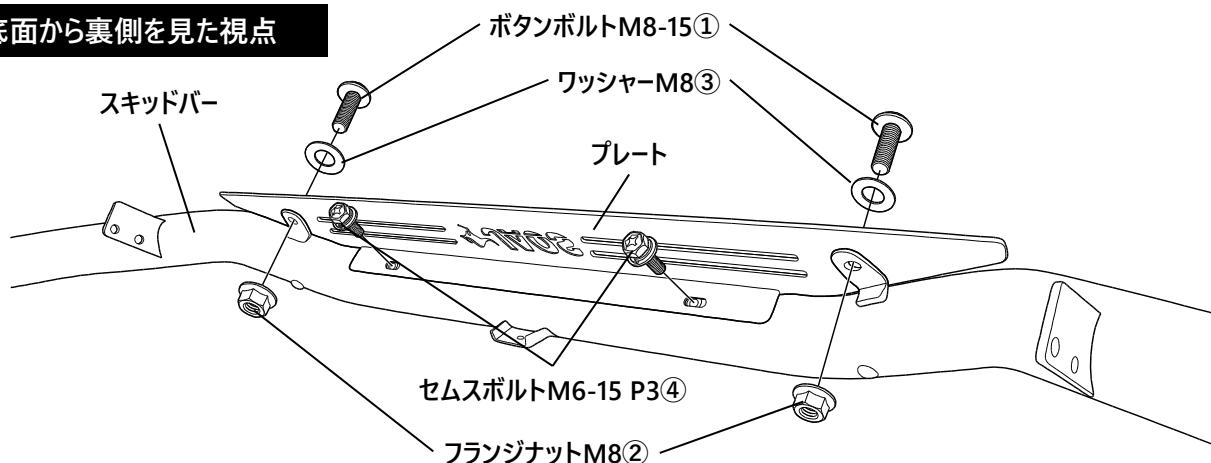


構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① ボタンボルト M8-15 HEX. SOCKET BUTTON HEAD SCREW	2	③ ワッシャー M8 WASHER	2
② フランジナット M8 HEX.FLANGE NUT	2	④ セムスボルト M6-15 P3 SEMS HEX.HEAD BOLT	2

取付要領

スキッドバーにプレートを取り付けます。

底面から裏側を見た視点



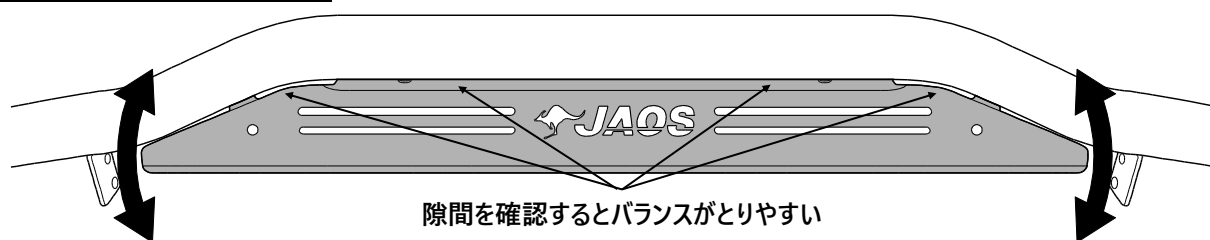
- ・スキッドバーのステーと埋め込みナットの箇所にプレートをあてがい、穴位置を合わせます。
- ・プレートの意匠面の穴 2ヶ所へボタンボルトM8-15①とワッシャーM8③を重ね通し、裏からフランジナットM8②を使用し、仮組みします。

アドバイス ボルトの増し締めは指示があるまでは行わないでください。

本書の「仮組み」とは、工具を使わず締めていき、脱落などは起きないが止めている物同士が多少動き、調整が出来る程度の固定を指します。

- ・上面裏 2 点の穴はセムスボルトM6-15P3④を使用し、仮組みします。

意匠(表)面



- ・プレートの取り付けバランスを確認・調整し、仮組みしていた部分を本締めします。

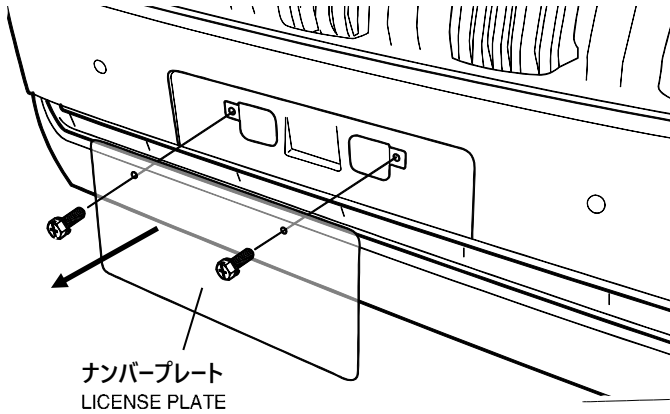
①M8推奨締め付けトルク：9～11N・m

④M6推奨締め付けトルク：4～5N・m

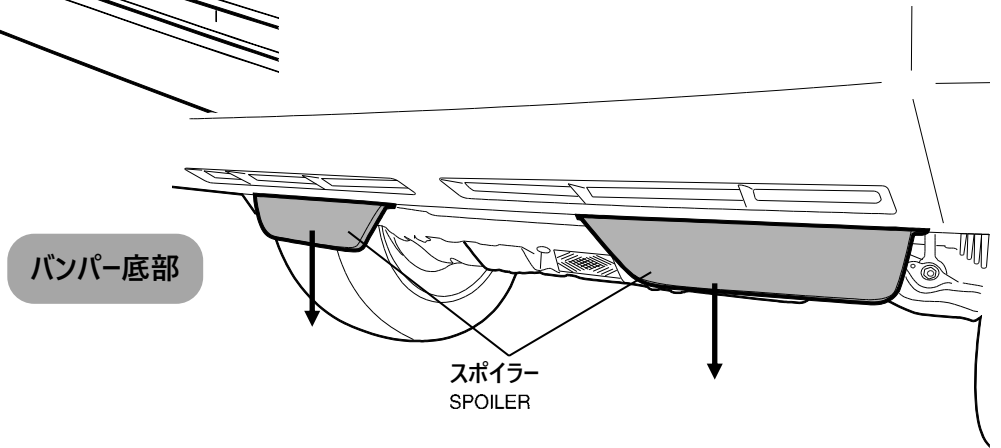
取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

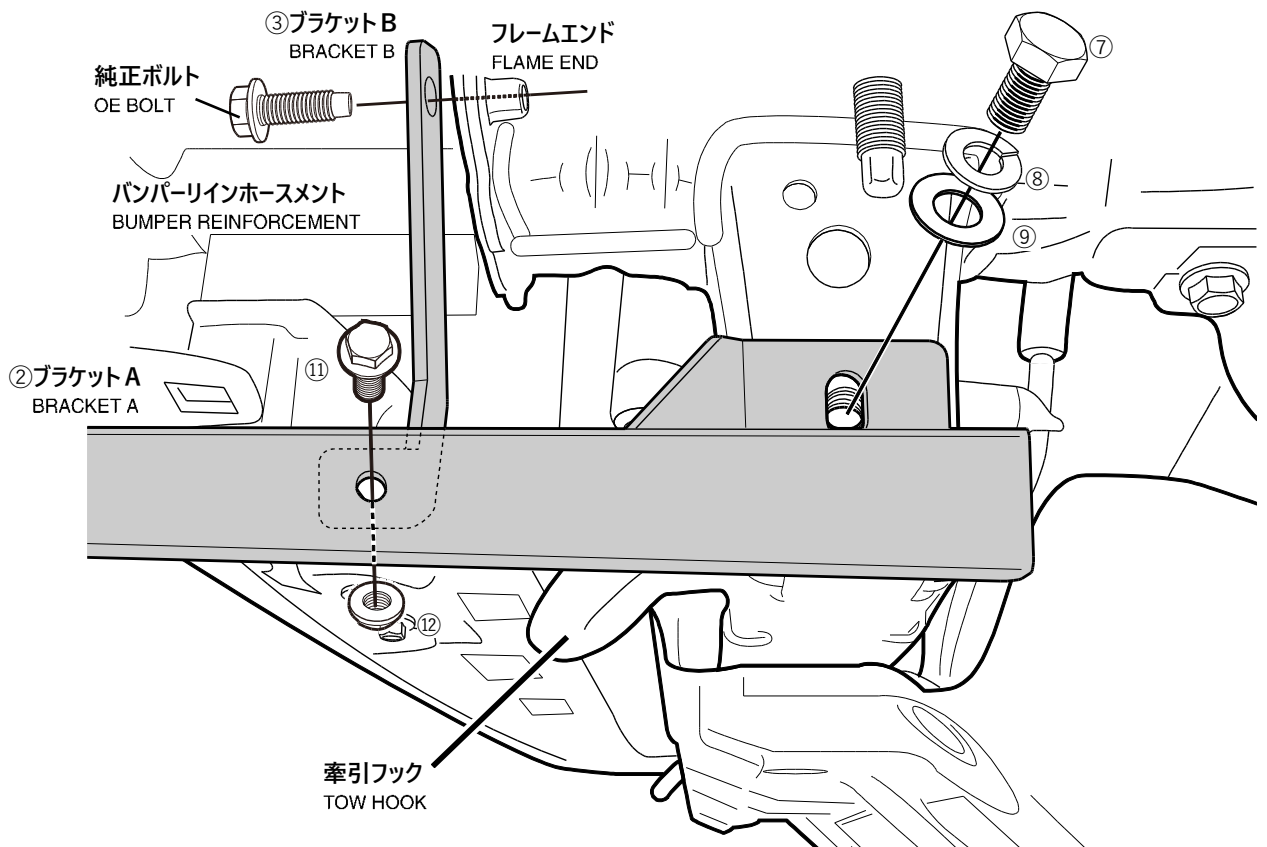
1. 純正部品を取り外します。



- ・ナンバープレートとバンパー底部の純正スポイラーを取り外します。

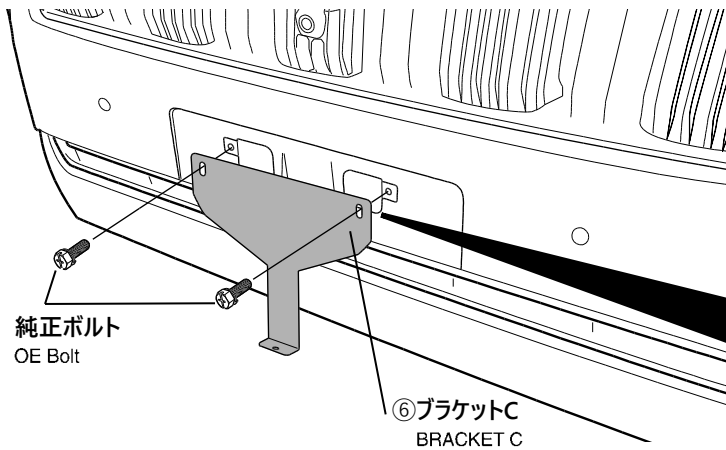


2. ブラケットA・Bを車体に取り付けます。【以下説明は助手席側になります。運転席側も同様の作業を行います。】



- ・バンパーラインホースメントとフレームエンドを接合しているボルト縦3か所の内、最下部の純正ボルトを取り外し、ブラケットB③と一緒に仮組みします。
- ・ブラケットA②を牽引フック横のサービスホールを利用し、六角ボルトM12-25⑦・スプリングワッシャーM12⑧・ワッシャーM12⑨で仮組みします。
- ・ブラケットA②とブラケットB③を表側からフランジボルトM8-20⑪、裏からフランジナットM8⑫で仮組みします。

3. スキッドバーの位置出しの為にブラケットCを一旦車体へ取り付けます。



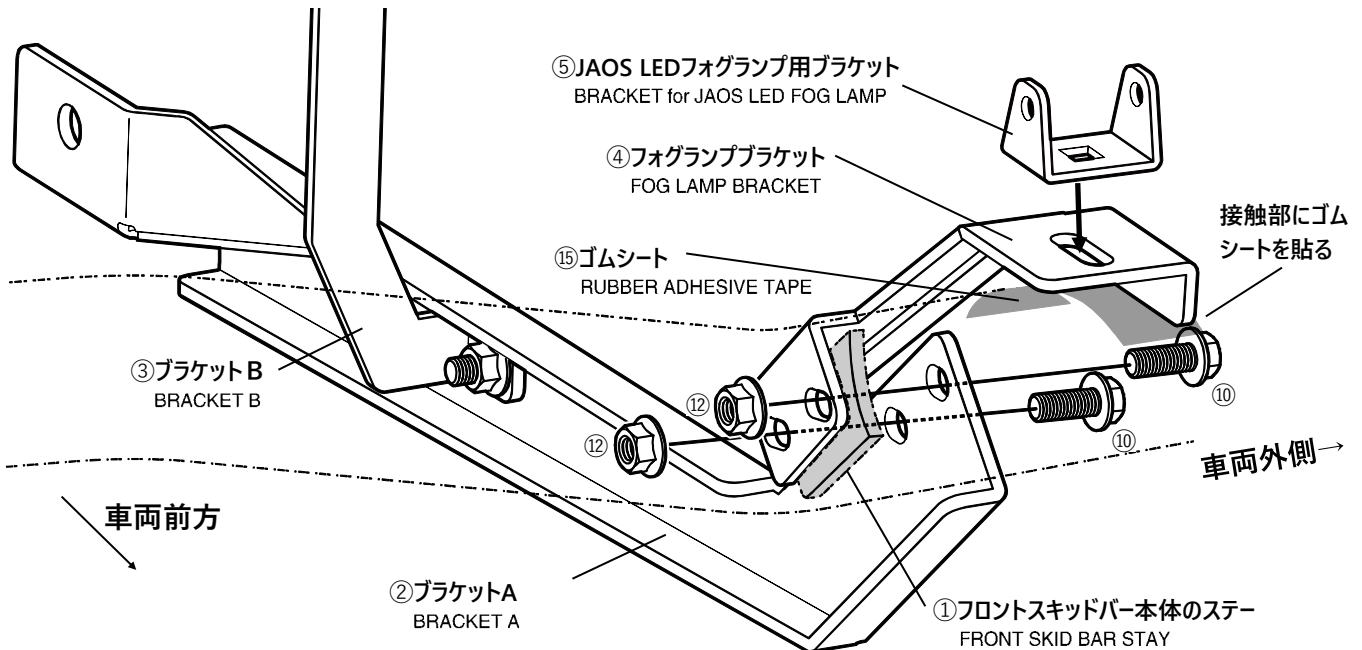
・ブラケットC⑥を純正ボルトにて**固定、増し締め**します。
この時、ブラケットC⑥が下方(長穴の上にボルトがある位置)になるように合わせます。

純正M6推奨締め付トルク：5～6N・m



長穴の上部に合わせます。
(左右合わせます)

4. スキッドバー本体をブラケットAに取り付けます。

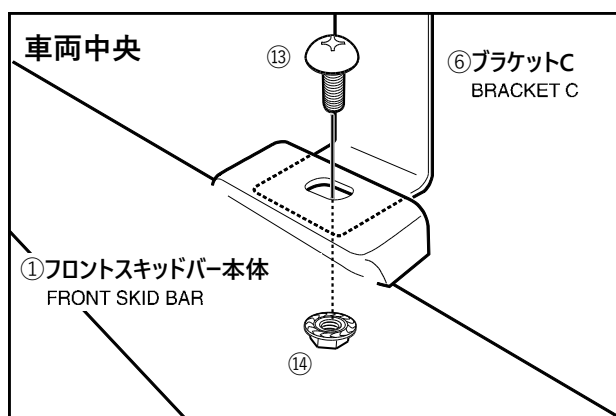


・フォグランブなどを取り付けられる場合にはフォグランブブラケット④にフォグランブを取り付けます。

アドバイス 弊社LEDフォグランブ26Cを取り付けられる場合は、LEDフォグランブ用ブラケット⑤をランプに取り付けてあるブラケットと交換し、フォグランブブラケット④へ組み付けます。

・ブラケットA/スキッドバーステーの部分は外側よりブラケットA②→フロントスキッドバー本体①のステー→フォグランブブラケット④(ランプがある場合のみ)の順に重ね合わせ、外側よりフランジボルトM8-25⑩と内側フランジナットM8⑫にて仮組みします。

・フォグランブブラケット④を取り付けた際に、フロントスキッドバー本体①と接触する箇所のバー側にゴムシート⑮を50mmほどにカットし貼り付けます。(上図参照)



・ブラケットA/Cの部分はブラケットC⑥の上にフロントスキッドバー本体①のステーを載せ、上からトラスボルトM6⑬、下からフランジナットM6⑭で**固定、増し締め**します。

⑬M6推奨締め付けトルク：4～5N・m

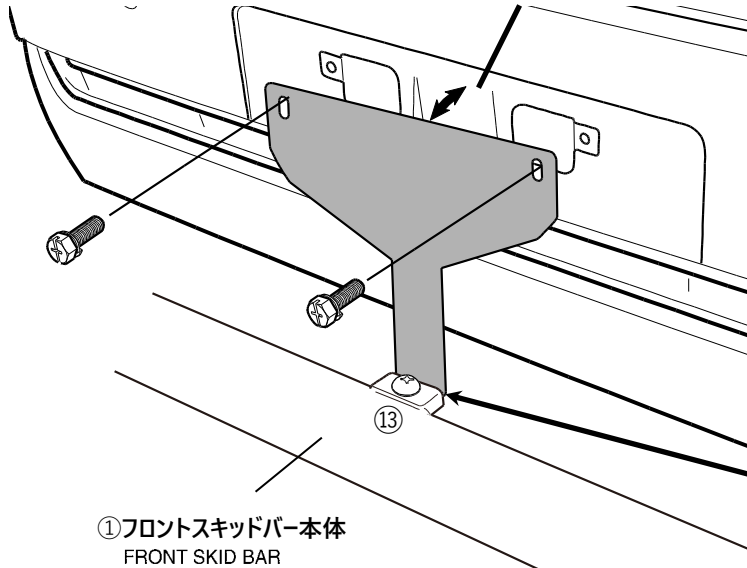
・②～⑤のブラケットを固定している各ボルト類を下記「**装着状態の確認**」を参考に増し締めしていきます。

⑦M12推奨締め付けトルク：100～120N・m

⑩M8推奨締め付けトルク：23～29N・m

5. スキッドバーの位置の確認をします。

バンパーにかかるテンションを確認し、テンションがかからないようにする。



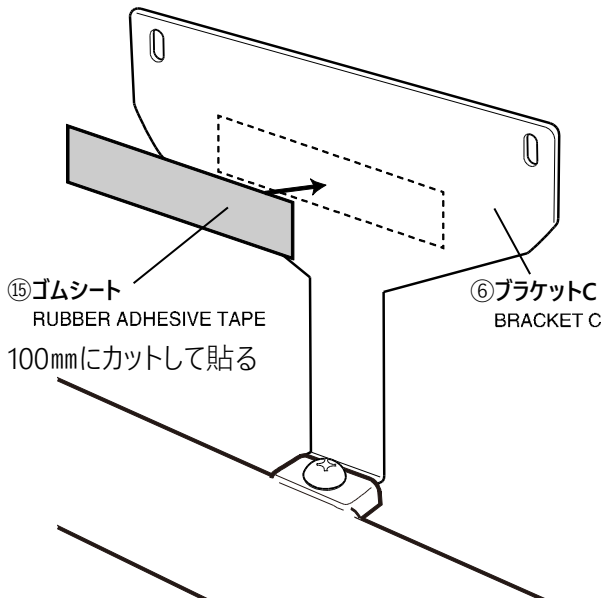
・ブラケットC⑥を固定している純正ボルトを一旦取り外し、ブラケットC⑥が前方に傾くか、バンパーを押すようなテンションがかかっている場合は前項「4. スキッドバー本体をブラケットAに取り付けます。」で増し締めした箇所を緩めて、ブラケットC⑥がバンパーに沿う様に調整します。

⚠ 注意 この作業は必ず行うようにしてください。行わない場合に無理なテンションがバンパー側にかかるとうバンパーが塑性変形します。

⚠ 注意 トラスボルト⑬は絶対に緩めないでください。

① フロントスキッドバー本体
FRONT SKID BAR

6. ブラケットCとナンバープレートを車体へ取り付けます。



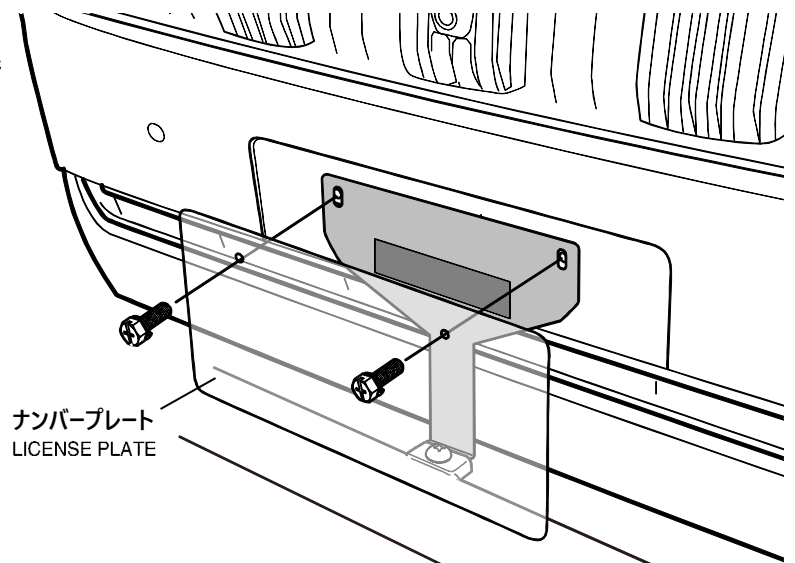
⑬ ゴムシート
RUBBER ADHESIVE TAPE
100mmにカットして貼る

⑥ ブラケットC
BRACKET C

・ブラケットC⑥へナンバープレートの振れ止めとしてゴムシート⑬を100mmにカットして貼り付けます。

・ナンバープレートをブラケットC⑥と合わせて純正ボルトで固定します。

純正M6推奨締め付けトルク：5～6N・m



ナンバープレート
LICENSE PLATE

装着状態の確認

⚠ 注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したら本体を揺さぶり、異音がないかを確認します。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認します。
- ・部分的に無理なテンションがかかっていないかを確認します。
- ・左右で取付位置がずれていないかを確認します。
- ・横から見た本体の角度は適当かを確認します。
- ・フォグランプなどを取り付けの場合は、ランプの向きなどを調整します。